

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

2目 文化財保護費

文化財課（電話：7525）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
調査研究「鳥取県の文化財」	14,400	11,162	3,238	1,843			12,557	

トータルコスト 27,656千円（前年度 17,328千円）

従事する職員数 正職員：1.60人

主な業務内容 文化財の指定に向けた建造物、民俗文化財、中世城館、庭園の詳細調査。指定建造物の耐震診断の推進。文化財建造物の登録支援。「鳥取県文化財調査報告書」の刊行。「文化財支援人材バンク」の整備。

事業内容の説明

1 事業の概要

国、県指定、国登録の候補になりうる文化財の調査研究、学術的な評価を行い、指定に向けて積極的に取り組む。また、指定文化財の記録作成を目的とした調査を行う。

2 平成21年度事業費

（単位：千円）

区分	予算額	事業内容
建造物の調査等	4,385	○文化財建造物詳細調査 指定に向け学術的に評価するための調査 ○指定建造物耐震診断推進 地震による指定建造物の損壊を防ぐ手立てを講じるための診断を推進 ○文化財建造物の国登録支援 県文化財主事による現地指導や登録制度についての説明会を実施
民俗文化財の調査	213	○指定有形民俗文化財の画像記録作成 彩色劣化が懸念されるものについて、将来の復元で活用可能な画像を記録。
中世城館の詳細調査	3,992	○指定に向け学術的に評価するための調査
庭園の詳細調査	4,920	○指定に向け学術的に評価するための調査
「鳥取県文化財調査報告書」の刊行	470	○既指定の文化財の概要や調査結果について報告書を刊行（平成16年までに第18集刊行）
「文化財支援人材バンク」の整備	420	○県文化財保護審議会委員以外からも指導・助言を受けられる専門調査員として、自治体、民間、大学等を対象に文化財の各分野の専門家を選し、人材バンクに登録。
計	14,400	